

さんぽ保健師コラム



(2022 年 旧暦新年号)

はいたい！産業保健専門職（保健師）の千葉です。

旧暦新年を迎えて 2022 年が本格的にスタートしたように感じます。

沖縄では旧暦の風習が大切にされている地域も多く、今年も漁港では色鮮やかにはためいている大漁旗を見ることが出来ました。

さて来月 3 月 8 日は国連が定めた「国際女性デー」です。「ジェンダー平等と女性のエンパワーメント（本来持っている力を発揮させること）の実現」について理解を深める日として位置づけられています。

また毎年 3 月 1 日～3 月 8 日を厚生労働省が「女性の健康週間」として、女性の健康づくりを国の重要な取組として示しています。

このような女性活躍推進の取組みの中、いま女性が活躍し働きがいのある職場づくりが企業に求められています。女性がいきいきと働き続けられる職場は誰にとっても働きがいのある職場です。

健康経営においても「女性の健康支援」への取組みは重点事項として盛り込まれていますね。特に女性がいきいきと働き続けていくためには、女性特有の健康課題への対応が不可欠と言われていきます。そのためには女性の心と体の健康について正しく理解することからはじめてみましょう。

■厚生労働省では「働く女性の健康応援サイト」でライフステージに応じた女性の心と体の理解についての情報を発信しています。

<https://joseishugyo.mhlw.go.jp/health/index.html>

■沖縄県で女性の心と体の悩みや相談に専門の相談員が対応する窓口があります。

沖縄県女性健康支援センター

・沖縄県助産師会 母子未来センター（委託機関）Tel098-989-1181

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/chiikihoken/boshi/jyoseikenkocenter.html>

「女性の健康週間」を良いきっかけに、女性が働きがいのある職場づくりについて考え話し合ってみませんか。

(沖縄産業保健総合支援センター 産業保健専門職 千葉 千尋)